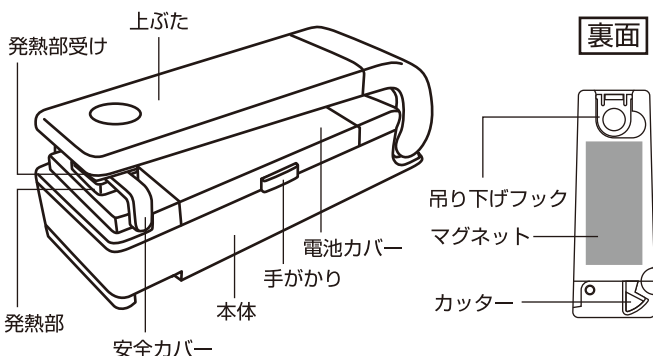


取扱説明書

各部名称



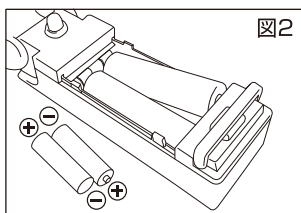
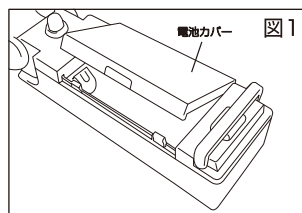
電池の入れ方・交換方法

(使用電池：単3形アルカリ乾電池 × 2個)

購入時は電池をセットする必要があります。また、電池容量が少なくなると温度が上がらずうまく接着できない事があり、電池交換が必要となります。電池の入れ方・交換方法は以下の手順で行ってください。

※必ず安全カバーを発熱部の上にセットした状態で電池をいれてください。

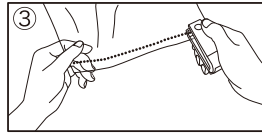
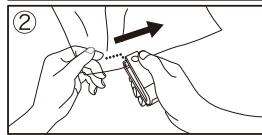
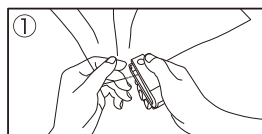
- 1) 上ぶたを開きます。
- 2) 電池カバーを持ち上げて取りはずします。開けにくい場合は電池カバーサイドの片方の手がかりに指をかけて引き上げてください。(図1参照)
- 3) 付属の電池(単3形アルカリ乾電池)2個を極性(+・-)を間違えないように入れます。(図2参照)
※本製品は新しい正常な電池を組み込んだ場合、約1ヶ月間作動します。(1日2回、1回に20秒使用した場合)
※電池の極性を間違えると液漏れ等が発生するおそれがありますのでご注意ください。
※電池セットが不完全だと正常に使用できない場合があります。
※電池を廃棄するときは、お住まいの自治体の指示に従ってください。
- 4) 電池カバーを、パチッと音がするまで押し込んで閉じます。
※電池交換の際、電池が取り出しにくい場合は、マイナスドライバーなどの先のとがったものを使い、電池側面側からすくいあげるように取り出してください。



使用方法

接着できる素材はポリ袋(野菜の包装やレジ袋など)、アルミ蒸着袋(スナック菓子など)で1枚の厚さが0.1mmまでの袋にご使用ください。袋が薄いと接着部から切れることがあります。接着に関しては問題ありません。

ご使用前に安全カバーを倒してください。



袋のとじ方

- ① ポリ袋の一方を持ち、本製品ではさんだ後、約3秒間上ぶたを押します。(ポリ袋が薄い場合は1~2秒押ししてください。)
- ② 上ぶたを軽く押しながらシールする方向に引っ張ります。(接着部から切れたり接着がうまくいかないときは、引っ張る速度と押し力を調整してください。)
- ③ ポリ袋を裏返して、残りの部分を②と同じやり方で閉じます。

カッターの使い方

- ① 本製品の底面のカッターを引き出します。
- ② 袋のはしにカッターの刃を当て、本体を押しながら左から右へ引いて切り取ります。
- ③ 使用後は必ずカッターを元の位置に収納してください。



※カッター部に指を入れないでください。ケガをするおそれがあります。

お手入れ方法

※お手入れする際は、必ず電池を取りはずし、発熱部が冷めた状態で行ってください。

本体や発熱部のよごれをかたく絞ったふきんで拭き取り、汚れがひどいときは中性洗剤をふきんにつけて拭き取ってください。このときシンナー・ベンジン・ガソリン・灯油・アルコールなどは使わないでください。変色、変質するおそれがあります。

⚠ 製品についてのお願ひ事と注意

- 1) 発熱部を絶対に手などで押さないでください。やけどの危険があります。
- 2) 発熱部のシートははがさないでください。
- 3) 使用直後の発熱部は大変熱くなっていますので絶対に触らないでください。
- 4) 本製品を1分以上連続して発熱させないでください。長時間連続して発熱させますと発熱部の周りが溶けて、ご使用できなくなるおそれがあります。
- 5) 使用しないとき、電池を交換するとき、カッターを使用するときは必ず安全カバーを発熱部の上にセットしてください。
- 6) 本製品は袋のシール専用です。それ以外の用途には使用しないでください。また液体の入った袋には液漏れのおそれがありますので使用しないでください。
- 7) 刃物は危険ですので取り扱いには充分ご注意ください。
- 8) お子さまに使用させないでください。また、幼児・乳幼児のそばで使用したり、手の届くところに置かないでください。
- 9) お子さまの手の届かない場所に保管してください。
- 10) 高温、多湿や磁気の多い場所に置かないでください。
- 11) 水滴(水しぶき)等かかると作動しなくなる場合があります。
- 12) 加熱、分解、充電、改造、水中や火中でのご使用は避けてください。
- 13) 落下や衝撃は故障の原因になりますのでご注意ください。
- 14) 長期間使用しない場合は乾電池を取りはずしておいてください。